

『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告

当社は、電力の安定供給確保の観点から、火力機抑制などの回避措置を行ったとしても、電気の供給量（発電出力合計）が、その需要量等（エリア需要予想、連系線活用量）を上回ることが見込まれたことから、余剰電力を満たす発電事業者さまに対して、以下の内容で、出力抑制の指示等を行いました。

対象エリア:北海道エリア（本土）
2022年度実績

〔2022年5月16日現在〕

[万kW]

通し番号		1		2		3		4	
出力制御内容	発信日	4月29日(金) 17時頃 (前日指示)	4月30日(土) 実績 (速報)	5月4日(水) 16時半頃 (前日指示)	5月5日(木) 実績 (速報)	5月7日(土) 15時半頃 (前日指示)	5月8日(日) 実績 (速報)	5月14日(土) 17時頃 (前日指示)	5月15日(日) 実績 (速報)
	再エネ出力制御期間	4月30日(土) 10時00分～13時00分	出力制御なし	5月5日(木) 10時30分～12時30分	出力制御なし	5月8日(日) 11時00分～12時30分	5月8日(日) 12時30分～14時00分	5月15日(日) 9時30分～14時00分	5月15日(日) 12時00分～14時00分
	最大余剰電力 ^(注1) 発生時刻	12時00分 ∩ 12時30分		12時00分 ∩ 12時30分		11時30分 ∩ 12時00分	12時30分 ∩ 13時00分	12時00分 ∩ 12時30分	12時00分 ∩ 12時30分
	再エネ出力制御量	0※～18		0※～7		0※～11	19	0※～22	20
	エリア需要 ^(注2) ①	250		278		253	254	255	262
大容量蓄電池の充電・揚水運転 ^(注3) ②	82	63	82	66	82	62	82	52	
域外送電 ^(注4) ③	▲ 20	▲ 27	▲ 43	▲ 43	▲ 31	▲ 43	▲ 42	▲ 41	
小計	312	314	292	277	306	281	286	285	
供給力 ^(注5) ④	330	314	299	277	317	300	308	305	
(再掲)再エネ出力	(201)	(166)	(180)	(160)	(191)	(157)	(187)	(157)	
再エネ出力制御必要量 ^(注6) (⑤=④-①-②-③) ⑤	18	0	7	0	11	19	22	20	

(注1)実績（速報）は制御量最大となる時間帯

(注2)最大余剰電力発生時刻におけるエリア需要

(注3)揚水発電所を最大限活用

(注4)北海道一本州間連系線を最大限活用し、域外送電（マイナスは本州エリアからの受電を指す）

(注5)優先給電ルールに基づき火力発電等を最大限抑制

(注6)再エネ出力制御量の増減については、需給状況を踏まえ遠隔制御が可能な事業者にて対応

※オフライン制御で確保する制御量